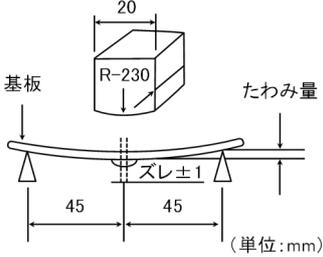


一般民生用 積層メタル系パワーインダクタ MCOIL™ LSCN シリーズ

医療機器(国際分類クラス I・II)用 積層メタル系パワーインダクタ MCOIL™ LLCN シリーズ

■信頼性

1. 使用温度範囲	
規格値	-40~+125°C(製品自己発熱含む)
2. 保存温度範囲	
規格値	-40~+85°C
3. 定格電流	
規格値	Idc1: インダクタンス低下が 30%以内、 Idc2: 素子の温度上昇が 40°C以内
4. インダクタンス	
規格値	個別規格による
試験方法・摘要	測定周波数 : 1MHz 測定器 : E4991(相当品)
5. 直流抵抗	
規格値	個別規格による
試験方法・摘要	測定器: HIOKI RM3545(相当品)
6. 耐基板曲げ性	
規格値	機械的損傷のないこと
試験方法・摘要	たわみ量 : 2mm 試験基板 : ガラス基材エポキシ樹脂基板 基板厚み : 0.8mm 
7. はんだ付け性	
規格値	端子電極の 90%以上が新しいはんだで覆われていること。
試験方法・摘要	はんだ温度 : 245±3°C (Sn/3.0Ag/0.5Cu) 浸漬時間 : 4±1 秒
8. はんだ耐熱性	
規格値	外観: 著しい異常のないこと。 インダクタンスの変化率: ±10%以内
試験方法・摘要	はんだ温度 : 260±5°C 浸漬時間 : 10±0.5 秒 予熱温度 : 150~180°C 予熱時間 : 2~3 分 フラックス : ロジンエタノール溶液 3~5 秒浸漬 処理後 : 試験後標準状態に 2~3 時間放置する(注 1)

9. 温度サイクル																
規格値	外観: 著しい異常のないこと。 インダクタンスの変化率: ±10%以内															
試験方法・摘要	1 サイクルの条件															
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>段階</th> <th>温度(°C)</th> <th>時間(分)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>-40 +0/-3</td> <td>30±3</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>常温</td> <td>2~3</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>+85 +3/-0</td> <td>30±3</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>常温</td> <td>2~3</td> </tr> </tbody> </table>	段階	温度(°C)	時間(分)	1	-40 +0/-3	30±3	2	常温	2~3	3	+85 +3/-0	30±3	4	常温	2~3
	段階	温度(°C)	時間(分)													
	1	-40 +0/-3	30±3													
	2	常温	2~3													
3	+85 +3/-0	30±3														
4	常温	2~3														
試験回数 : 100 回																
処理後 : 試験後標準状態に 2~3 時間放置する(注 1)																

10. 耐湿性(定常状態)	
規格値	外観: 著しい異常のないこと インダクタンスの変化率: ±10%以内
試験方法・摘要	温度 : 60±2°C
	湿度 : 90~95%RH
	試験時間 : 500 +24/-0 時間
	後処理 : 槽から取り出し、標準状態に 2~3 時間放置する。(注 1)

11. 耐湿負荷	
規格値	外観: 著しい異常のないこと インダクタンスの変化率: ±10%以内
試験方法・摘要	温度 : 60±2°C
	湿度 : 90~95%RH
	印加電流 : Idc2max
	試験時間 : 500 +24/-0 時間
	後処理 : 槽から取り出し、標準状態に 2~3 時間放置する。(注 1)

12. 高温負荷	
規格値	外観: 著しい異常のないこと インダクタンスの変化率: ±10%以内
試験方法・摘要	温度 : 85±2°C
	印加電流 : Idc2max
	試験時間 : 500 +24/-0 時間
	後処理 : 槽から取り出し、標準状態に 2~3 時間放置する。(注 1)

(注 1) 疑義が生じた場合は、標準状態に 48±2 時間放置後、測定を行うものとする。

標準状態とは、下記の状態をいいます。

温度 5~35°C、相対湿度 25~85%

但し、判定に疑義が生じた場合は、20±2°C、相対湿度 60~70%、気圧 86~106kPa で行います。

特に指定のない限り全ての試験は標準状態で行います。